


施設カルテ

施設番号 2 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	北消防署			
所在地(住所)	北区東古松一丁目1-34			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	岡輝中学校	小学校区	鹿田小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	2,227.73 m ²	
目的外使用	有	建築面積	789.04 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	2,133.41 m ²	

施設概要	消防署
------	-----

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

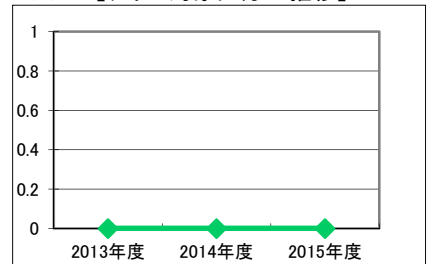
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %		
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	5 棟	駐車台数	40 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	×	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	○		駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		開設年月日	1972/11/01	供用廃止日	—
				自然エネルギー・太陽光	×		
				屋上緑化・壁面緑化	×		
				設備(電気)	○		
		設備(雨水・中水)	×				
		その他省エネ	×				
		分煙対策	屋外喫煙				
		アスベストの使用	無				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆—◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	2	施設名	北消防署
------	---	-----	------

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		9,733	5,688	8,051
内 需用費	消耗品費	66	107	572
	燃料費(ガソリン・重油)	2,453	120	58
	電気	2,476	2,450	2,281
	光熱水費	863	818	719
	ガス	1,273	941	936
	水道	1,273	941	936
修繕費	860	120	77	
訳	役員費	982	538	299
	委託料	746	537	633
	使用料及び賃借料	14	15	2,474
	備品購入費	0	44	0
	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	46	44	47
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

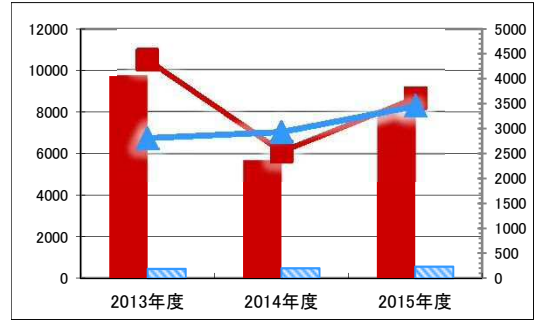
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		84	855	768
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	84	855	768

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	9,733	第2位	4,369 第13位
2014年度	5,688	第4位	2,553 第22位
2015年度	8,051	第4位	3,614 第20位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

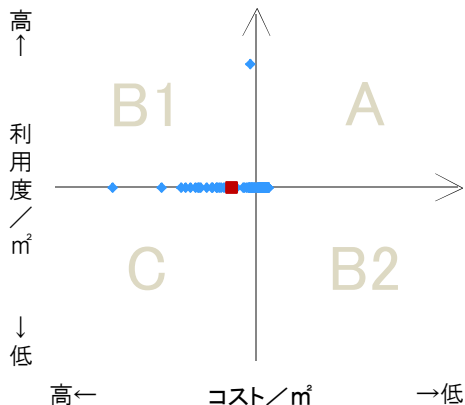
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 4 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	南消防署		
所在地(住所)	南区南輝二丁目2-5		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	—
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎
中学校区	福南中学校	小学校区	南輝小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	1,554.40 m ²
目的外使用	有	建築面積	885.77 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	2,143.68 m ²



施設概要	消防署
------	-----

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	5 棟	駐車台数	40 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	×	津波時の浸水深	0.3~1.0m未満		
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が10~20%の地域		
	通信設備	○		昇降機	×	地震・揺れやすさ	震度6強の地域		
	調理設備	○		便所	×	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	×	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	1980/04/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	4	施設名	南消防署
------	---	-----	------

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		9,360	8,061	10,419	
内 需用費	消耗品費	78	19	363	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	58	0	
	電気	電気	2,152	2,202	2,027
		光熱水費	3,289	3,256	2,784
		水道	1,806	1,477	1,611
		修繕費	538	271	2,139
外	役員費	918	176	544	
外	委託料	508	537	633	
外	使用料及び賃借料	14	15	318	
外	備品購入費	49	50	0	
外	その他経費	7	0	-	

●運営人員数(人)

常勤	38	45	43
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

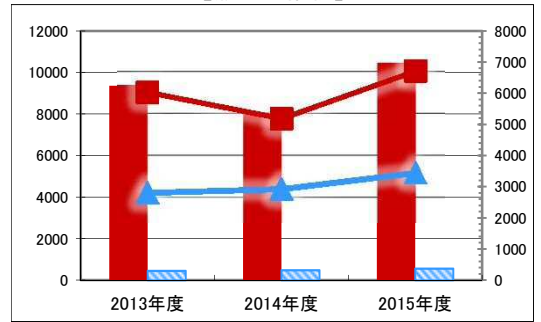
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		89	844	686
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外	使用料及び手数料	89	844	686
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	9,360	第3位	6,021 第7位
2014年度	8,061	第2位	5,186 第9位
2015年度	10,419	第2位	6,703 第9位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

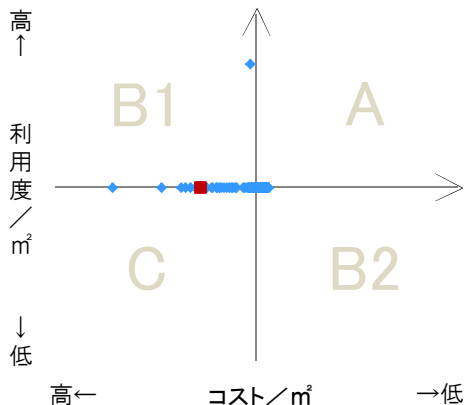
昭和55年4月岡南出張所として開所、昭和61年4月岡南分署へ昇格平成3年11月南消防署へ昇格基本情報 地区 南区役所

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 7042 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	中消防署・水防センター			
所在地(住所)	中区今在家地先			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	高島中学校	小学校区	高島小学校	
複合化状況	有	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	2,658.71 m ²	
目的外使用	有	建築面積	1,124.71 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	2,447.12 m ²	

施設概要	消防署
------	-----

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

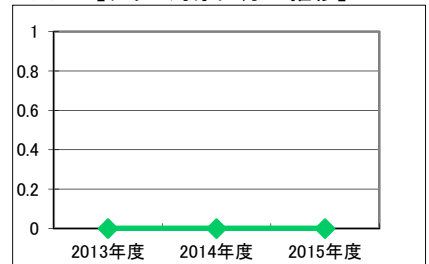
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2 棟	駐車台数	35 台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	○	出入口	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	○		屋上緑化・壁面緑化	×	廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○		設備(電気)	×	階段	×	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域	
	通信設備	○		設備(雨水・中水)	○	昇降機	○	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	×		その他省エネ	○	便所	○	地震・液状化危険度	極めて低い	
	入浴設備	×		分煙対策	屋外喫煙	○	駐車場	○	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	2011/03/30	供用廃止日	—	

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 7042 施設名 中消防署・水防センター

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		6,587	6,411	6,595
内 需用費	消耗品費	52	21	371
	燃料費(ガソリン・重油)	0	21	59
	電気	3,895	4,022	3,730
	光熱水費	0	0	0
	水道	532	531	529
	修繕費	107	328	139
外 訳	役員費	625	367	331
	委託料	1,360	1,060	1,142
	使用料及び賃借料	14	15	294
	備品購入費	0	45	0
	その他経費	0	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	37	37	41
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

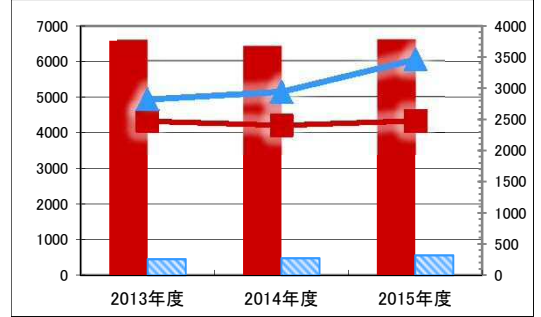
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		68	292	255
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	68	292	255
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6,587	第4位	2,477 第24位
2014年度	6,411	第3位	2,411 第24位
2015年度	6,595	第5位	2,480 第24位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

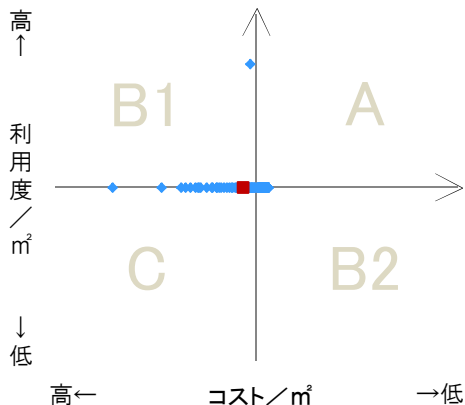
敷地は国土交通省(岡山河川事務所)から行政財産使用許可

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い


凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 7435 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	北消防署 番町分署			
所在地(住所)	北区番町二丁目1-1			
所管局区室課	消防局消防企画総務課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設	
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域	
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎	
中学校区	岡山中央中学校	小学校区	岡山中央小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	968.16 m ²	
目的外使用	無	建築面積	499.41 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	1,155.71 m ²	

施設概要	消防分署
------	------

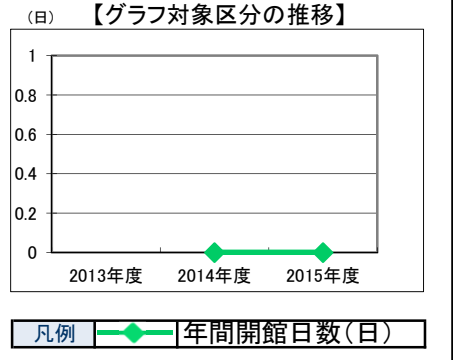
設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	商業地域	法定容積率	400 %	法定建蔽率	80 %				
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	11 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	バリアフリー化	出入口	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	○		津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○		階段	×	地震・危険度	建物全壊率が5~7%の地域		
	通信設備	○		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	○		便所	○	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙	駐車場	○	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無	開設年月日	2014/04/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 7435 施設名 北消防署 番町分署

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	2,551	3,163	
内 需用費	消耗品費	-	55	129	
	燃料費(ガソリン・重油)	-	0	0	
	電気	光熱水費	-	1,386	1,623
		ガス	-	372	264
		水道	-	388	411
		修繕費	-	45	39
訳	役員費	-	79	247	
	委託料	-	211	261	
	使用料及び賃借料	-	15	189	
	備品購入費	-	0	0	
	その他経費	-	0	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	11	11
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

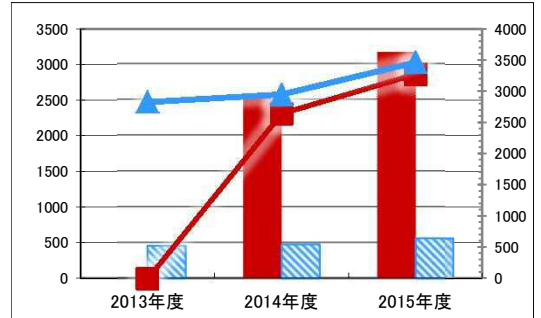
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	761	759
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	0	-
訳	使用料及び手数料	-	761	759
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	2,551 第10位	2,634	第21位
2015年度	3,163 第8位	3,267	第22位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

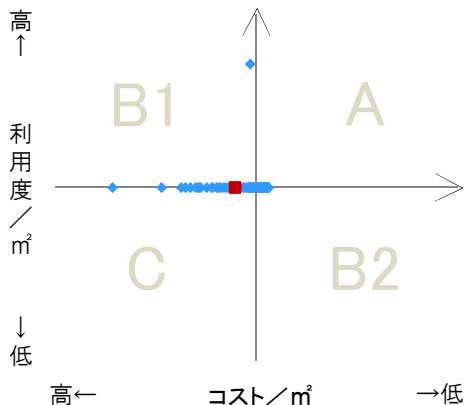
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 7487 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	東消防署		
所在地(住所)	東区西大寺南一丁目2-4		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	西大寺(本庁管轄区域)
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎
中学校区	西大寺中学校	小学校区	西大寺小学校
複合化状況	有	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	2,360.00 m ²
目的外使用	有	建築面積	875.55 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	2,867.50 m ²



施設概要
東区役所・東水道センター・東消防署の合同庁舎

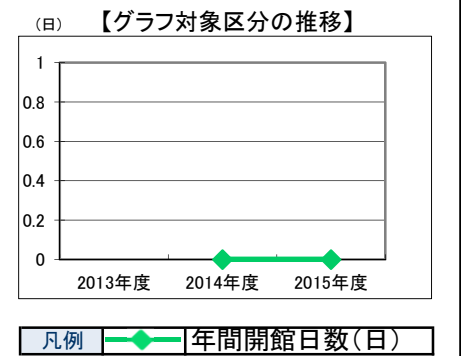
設置目的
火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もつて安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する

設置根拠
消防法、消防組織法

用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %			
用途地域以外の指定地域	準防火地域	全棟数	1 棟	駐車台数	15 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	○	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	○	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	○		階段	○	地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域	
	通信設備	○		昇降機	○	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	○		便所	○	地震・液状化危険度	低い	
	入浴設備	○		駐車場	○	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	○		開設年月日	2014/11/25	供用廃止日	—	
				自然エネルギー・太陽光	×			
				屋上緑化・壁面緑化	×			
				設備(電気)	○			
		設備(雨水・中水)	×					
		その他省エネ	×					
		分煙対策	屋外喫煙					
		アスベストの使用	無					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
★グラフ対象指標区分
※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号	7487	施設名	東消防署
------	------	-----	------

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	2,414	9,655	
内 需用費	消耗品費	-	168	421	
	燃料費(ガソリン・重油)	-	0	0	
	電気	光熱水費	-	1,242	4,041
		ガス	-	399	772
		水道	-	260	1,342
		修繕費	-	0	99
外	役員費	-	105	177	
外	委託料	-	225	2,352	
外	使用料及び賃借料	-	15	326	
外	備品購入費	-	0	126	
外	その他経費	-	0	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	24	36
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

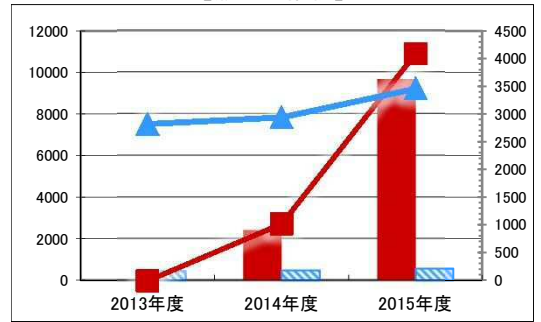
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	645
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	0	-
外 直営	目的外使用料	-	0	645

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	2,414	第13位	1,023
2015年度	9,655	第3位	4,091

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

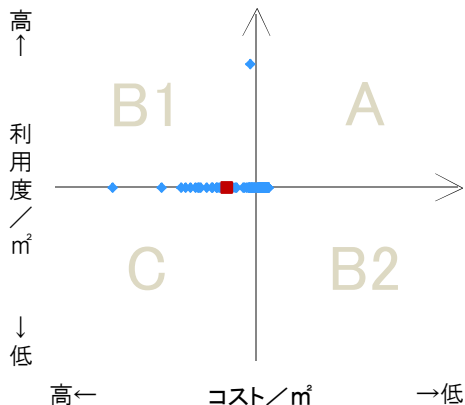
ハザードマップ指定 地震 危険度 3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 22 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	西消防署・消防防災センター		
所在地(住所)	北区野殿西町427-1		
所管局区室課	消防局消防企画総務課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	消防施設
財産中分類	公用財産	地区	北区本庁管轄区域
財産小分類	消防施設	財産細分類	消防庁舎
中学校区	石井中学校	小学校区	大野小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設
管理運営	直営	延床面積	4,409.98 m ²
目的外使用	有	建築面積	1,390.21 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	3,850.05 m ²



施設概要	消防署
------	-----

設置目的	火災を予防し、警戒し及び鎮圧し、国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行い、もって安寧秩序を保持し、社会公共の福祉の増進に資する
------	--

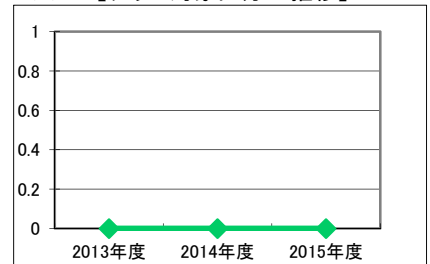
設置根拠	消防法、消防組織法
------	-----------

用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	4 棟	駐車台数	20 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	○		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	○		設備(電気)	○		地震・危険度	建物全棟率が3%未満の地域
	通信設備	○		設備(雨水・中水)	○		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い
	入浴設備	○		分煙対策	屋外喫煙		駐 車 場	指定なし
	代替電源設備	○		アスベストの使用	無		開設年月日	2009/04/01
							供用廃止日	—

供給情報

区 分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 22 施設名 西消防署・消防防災センター

財務情報

●歳出

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳出合計		27,008	26,817	24,397
内 需用費	消耗品費	89	365	367
	燃料費(ガソリン・重油)	0	112	0
	電気	9,920	10,611	9,635
	光熱水費	7,795	7,457	6,119
	水道	1,954	1,918	1,947
修繕費	338	1,465	1,057	
外	役員費	2,296	612	504
外	委託料	4,393	4,201	4,223
外	使用料及び賃借料	28	29	317
外	備品購入費	159	46	227
外	その他経費	36	0	-

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	50	50	50
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

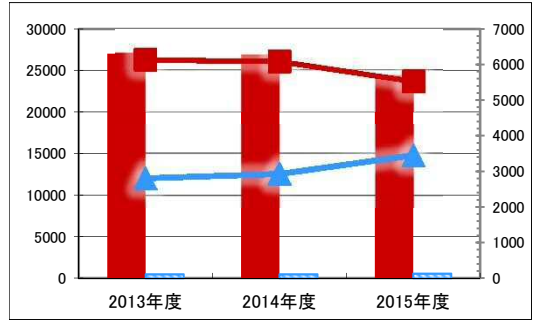
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		82	783	692
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	82	783	692
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	消防施設	総施設数	195	
区 分	総額(千円)		円/㎡	
2013年度	27,008	第1位	6,124	第6位
2014年度	26,817	第1位	6,081	第5位
2015年度	24,397	第1位	5,532	第12位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

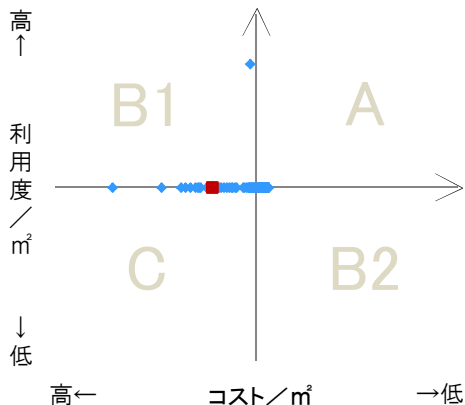
地震 危険度3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

